

Takeko NAGASHIMA & Minoru UMEMOTO

# Lied Duo Recital

## 長島剛子・梅本実リートデュオ・リサイタル

ロマン派から20世紀へPart 1 〈様々な女性の姿〉

ロベルト・シューマン「女の愛と生涯 作品42」

フーゴ・ヴォルフ「ミニョンの4つの歌」

リヒャルト・シュトラウス「オフェリアの3つの歌 作品67」 他



長島 剛子(ソプラノ)

梅本 実(ピアノ)

### 札幌公演

2017年10月10日(火)19時開演

ふきのとうホール

札幌市中央区北4条西6丁目 六花亭札幌本店6階

全自由席:3,000円

お問合せ:平和ステージ・オフィス Tel.011-665-0675

チケット取扱先:大丸・道新・教文の各プレイガイド

### 東京公演

2017年10月16日(月)19時開演

銀座 王子ホール

中央区銀座4-7-5

全自由席:4,000円 \*このリサイタルは国立音楽大学個人研究費(特別支助)の助成を受けています。

お問合せ:liedduo.tm@gmail.com

チケット取扱先:王子ホールチケットサービス

電話受付:03-3567-9990 インターネット受付:www.ojihall.jp

後援:札幌市/札幌市教育委員会/公益財団法人 道銀文化財団/北海道新聞社/公益社団法人 日本演奏連盟

**長島 剛子**(ソプラノ/ Takeko NAGASHIMA)

札幌に生まれる。北星学園女子高等学校音楽科を経て、国立音楽大学声楽科卒業。同大学院修士課程独歌曲専攻修了。ドイツ・デットモルト北西音楽大学卒業。その後ケルン音楽大学マスタークラスにてリート解釈法の研鑽を積む。1998年に「長島剛子・梅本実リートデュオ」を結成し、声楽とピアノによる緊密なコラボレーションにより、19世紀末から20世紀のドイツ歌曲の演奏と紹介を軸に継続的な活動を続けている。2001年にスタートした「世紀末から20世紀へ」のリサイタルシリーズは昨秋で15回を数え、その間、知られざる作曲家を含め、のべ37人の近現代作曲家の作品を取り上げたが、19世紀末以降のドイツ歌曲を網羅するレパートリーの広さは他の追随を許さない。またシリーズごとにテーマを設定し、様々な切り口でドイツ歌曲をプログラミングする独自の企画とその演奏水準の高さで毎回多くの反響を得ている。

1998年「新ウィーン楽派」、2001年「世紀末から20世紀へ」のリサイタルにより札幌市民芸術祭大賞。また2003年1月には前年の「長島剛子・梅本実リートデュオ・リサイタル〜世紀末から20世紀へPart II (シェーンベルク:「架空庭園の書」による15の歌曲)」により平成14年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞している。

これまでに「架空庭園の書〜新ウィーン楽派の歌曲を集めて〜」(コジマ録音)、「光の中のベルリン〜第三帝国で禁じられた歌曲〜」(Rec Lab) (朝日新聞、読売新聞夕刊推薦盤)の2枚のCDをリリース。

青木恵美子、伊藤京子、尾畑真知子、H.クレッチマー、白井光子、H.ヘルの各氏に師事。現在、国立音楽大学准教授。



**梅本 実**(ピアノ/ Minoru UMEMOTO)

長崎に生まれる。幼少の頃よりピアノを始め、福岡音楽学院で学ぶ。東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て、同大学院修士課程器楽科ピアノ専攻修了。末永博子、勝谷壽子、伊達純の各氏に師事。ドイツ・デットモルト北西音楽大学卒業。さらに引き続きハンブルクにて研鑽を積む。R.F.クレッチマー、C.ハンゼンの各氏に師事。

帰国後東京、札幌、福岡各地でソロリサイタル開催。札幌交響楽団、九州交響楽団と共演。またドイツ歌曲の共演ピアニストとして各地で幅広い活動をしている。文部省在外研修員としてドイツ・カールスルーエ音楽大学において白井光子・H.ヘルのドイツリート解釈法クラスで学ぶ。作品内容の的確な把握に基づいて、響きを繊細にコントロールするピアニズムは長島とのリートデュオに遺憾なく発揮されている。

「札幌市民芸術祭大賞」(1999年、2002年)、「第9回道銀芸術文化奨励賞」(2000年)、「第29回札幌文化奨励賞」(2001年)、「平成14年度文化庁芸術祭優秀賞」(2003年)受賞。

北海道教育大学助教授等を経て、現在国立音楽大学教授。



Takeko NAGASHIMA & Minoru UMEMOTO

Lied Duo Recital

CD INFORMATION

人間の内面をえぐる、新たな美学に貫かれた歌がここに。

架空庭園の書  
〜新ウィーン楽派の歌曲を集めて〜

- アルノルト・シェーンベルク  
プレットルリデーより/4つの歌曲 作品2
- シュテファン・ゲオルゲの「架空庭園の書」より15の歌曲 作品15
- アントン・ヴェーベルン  
『第7の環』による5つの歌曲 作品3
- アルバン・ベルク  
4つの歌曲 作品2

長島 剛子(ソプラノ) 梅本 実(ピアノ)  
製造・発売元:コジマ録音 ALCD-9147 税込価格¥3,024



レコード芸術2015年5月号

…『架空庭園の書』はこれまた世紀末風のエロスの奥深い神秘感に貫かれ、出口のない愛の高揚感と停滞感、緊張感と安堵感、閑の親しみと不安のなかでほのかに明るく出口をまさぐる様子を的確に表現している。新ウィーン楽派の持ち味にピアノとともにこれほど魅力的に迫りえた演奏もまた。(喜多尾道冬)

音楽現代2015年5月号

…ロマン派的な作品はロマン派的に、表現主義的な作品は表現主義的に、作品のあるべき姿がストレートに提示される。これは、楽曲を真摯に分析し、顕微鏡的に精緻な演奏を行い始めて実現する地平。…『架空庭園の書』の演奏も、後進の指標となり得る見事さだ。(石塚潤一)

ヒンデミットからヴァイルまで  
ナチス政権下で重大局面を迎えたドイツ・リートの諸相をたどる

『光の中のベルリン』  
第三帝国で禁じられた歌曲

- パウエル・ヒンデミット  
ピアノ伴奏による歌曲 作品18
- エルンスト・クシネック  
フ란ツ・カフカの言葉による5つの歌曲 作品82
- ヴィクトール・ウルマン  
沈む太陽/春/夕べの幻想
- エーリッヒ・ヴォルフガング・コロンゴルト  
5つの歌曲 作品38より/3つの歌曲 作品22
- ヴィルヘルム・グロース  
愛の歌 第2集 作品22

マドロス・タンゴ/ビルパオ・ソング/光の中のベルリン  
長島 剛子(ソプラノ) 梅本 実(ピアノ)



NIKU-9007 価格¥3,024円(税込)  
製造・販売元:Recording Laboratory,LLC.  
販売元:東武トレーディング

朝日新聞夕刊 2017年3月6日

for your Collection 推薦盤  
…ナチス時代の波乱のドイツを見事に歌い上げる。

読売新聞夕刊 2017年3月16日

サウンスBOX 推薦盤  
…近・現代のドイツ・リートの演奏で定評のある長島剛子と梅本実が綿密な解釈に立つ緻密な表現で聴かせる。

レコード芸術2017年4月号

…このような深く難解なレパートリーをシステムティックに演奏し、広め、アルバムとして発表する志の高さを称えたい。…詩や音楽の持つ雰囲気や音楽の流れ、響きの豊かさをよく表現しており…この時代の歌曲に関心のある聴き手には、知るきっかけとなるアンソロジーなのではないか。(城所孝吉)